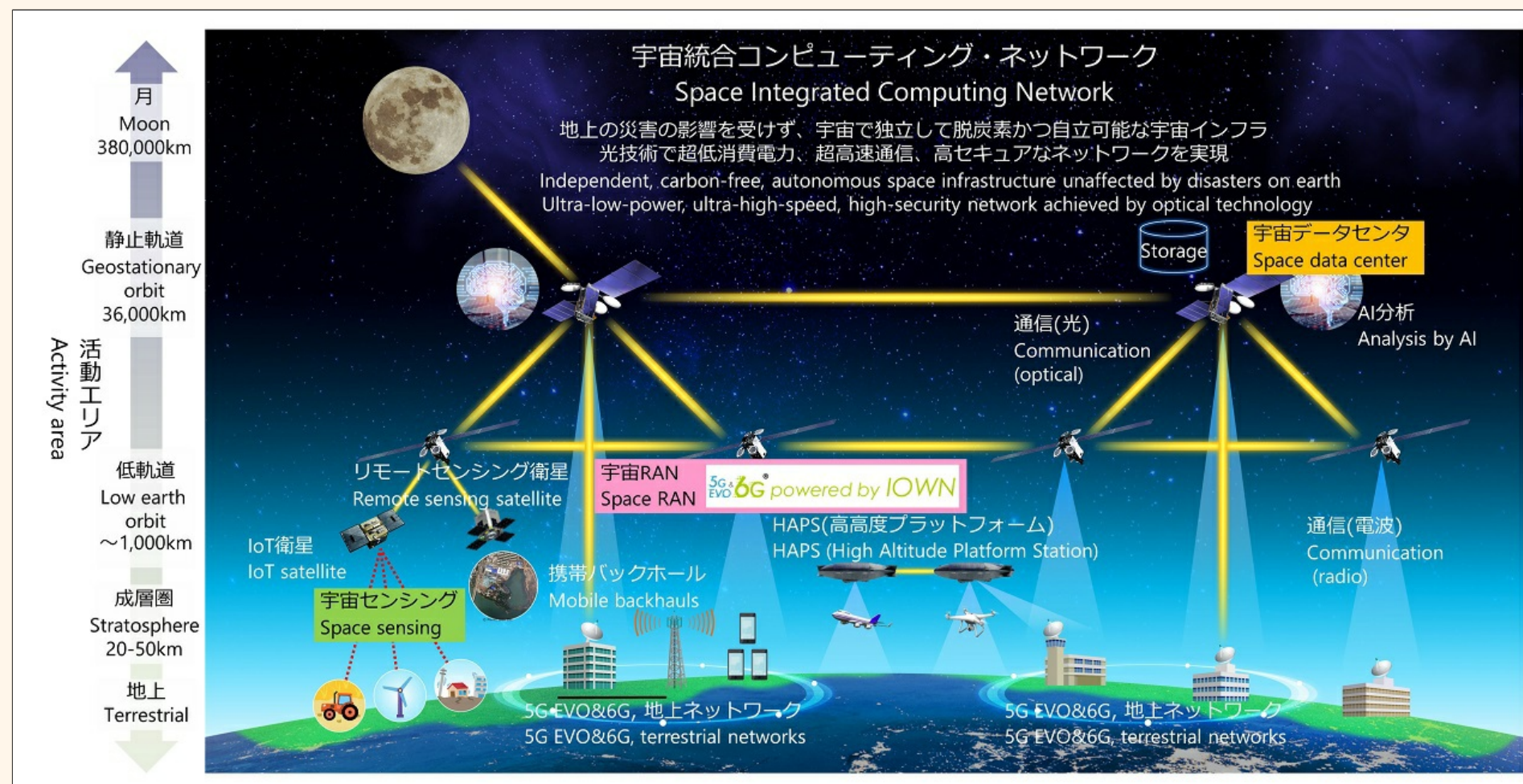




IOWNによるイノベーションで現状の宇宙活用の限界を打破します

概要

宇宙統合コンピューティング・ネットワークではHAPSと低軌道・静止軌道衛星と地上5G evolution&6G網を統合したネットワークの実現をめざします。地球上のあらゆる場所のエリア化と宇宙でのセンシングデータ処理・分析による新規ユースケース創出と共に、災害に影響されないネットワークを実現できます。



特徴

- 宇宙の膨大な観測データを宇宙で分析することで軽量化した処理結果の迅速な提供を実現
- 地上と宇宙の多層接続により地上・上空カバー率100%の大容量通信サービスを実現

利用シーン

- 観測衛星への即時撮像指示と衛星上での画像解析により準リアルタイムに被災状況を把握
- 航空機/船へのネットワーク接続やドローン遠隔操縦、超広域センサーネットワークなどを実現

今後の展開

- 2022年から順次技術実証を始め、本構想の土台となる技術開発を進めます。並行して商用衛星の打上を準備し、2025年頃から順次、打上・商用開始をめざします。

コラボレーションパートナー

- スカパーJSAT株式会社

出展社

日本電信電話株式会社、株式会社NTTドコモ

問い合わせ先：rdforum-nw-ml@hco.ntt.co.jp